



令和4年度 横浜市立 **本町小学校** 学校要覧

〒 231-0063 住所: 横浜市中区花咲町 3-86
電話: 045-231-0141 FAX: 045-262-5065

YOKOHAMA HONCHO ELEMENTARY SCHOOL



**人や自然に進んでかかわり、自ら学びを高め、
心豊かにたくましく生きていく力を育てます。**

～自己教育力とコミュニケーション力の育成～

本校の学区内には、県や市、区の中核となる行政施設（県庁・市庁等）や文化施設、また市内有数の商業地域や繁華街が存在しています。そこに5つの連合自治会、34の自治会・町内会から学区が形成されており、広域な学区により通学に時間がかかる子どもいます。

外国籍および外国につながる児童の割合が増え、国際教室の充実と保護者対応に力を入れていきます。様々な環境にある児童一人ひとりが自己肯定感をもち、意欲的に学校生活を送ることができるように、子どものための研究に取り組み、教師力を高めるよう努めていきます。



横浜市立
本町小学校
Honcho Elementary School

令和4年度 年間行事予定

4月	7日	前期始業式 着任式 入学式	
	11日	創立記念式	
5月	14日	4・6年;授業参観・懇談会	
	15日	3・5年;授業参観・懇談会	
	18日	1・2年・学習室;授業参観・懇談会	
	19日	6年;全国学力・学習状況調査	
	22日	1年生を迎える会	
	22~28日	家庭訪問(地域訪問に変更)	
	26・27日	2~6年;横浜市学力・学習状況調査	
6月	12日	6年;租税教室	
	14日	第1回 学校運営協議会	
7月	28日	ふれあい本町大運動会	
	1日	開港記念式	
	2日	開港記念日(横浜市制記念日)	
	8日	6年;オリパラ出前授業	
	9日	3年;ロータリークラブ音楽鑑賞(県立音楽堂)	
	14日	4年;校外学習(資源循環局鶴見工場)	
	23日	中区国際平和スピーチコンテスト(関内ホール)	
	24日	1組;授業参観	
	27日	2組;授業参観	
	27日	3・4組、学習室;授業参観	
	7日	学校保健委員会	
	8日	スクールゾーン対策協議会	
	13日	不審者対応訓練	
	11~15日	個人面談	
20日	夏休み前授業最終日(夏休み~8月28日)		
8月	29日	夏休み後授業再開	
	30日	中区「横浜こども会議」	
9月	1日	総合防災訓練	
	9日	第2回 学校運営協議会【授業参観】	
	22日	1・4年;授業参観・懇談会	
	27日	3・5年;授業参観・懇談会	
	28日	2・6年、学習室;授業参観・懇談会	
	4日	3年;遠足	
	5日	2年;遠足	
	6日	1年;遠足	
	7日	前期・後期 期分け式	
	12・13日	5年;宿泊体験学習(三浦)	
10月	15日	第3回 学校運営協議会	
	18・19日	6年;修学旅行(箱根)	
	20・21日	4年;宿泊体験学習(上郷)	
	31日	6年;児童生徒交流日	
	4日	3・4組、学習室;授業参観	
	7日	1組;授業参観	
	8日	2組;授業参観	
12月	10日	就学時健康診断	
	18日	ペア学年交流日	
	26日	公開授業研究会	
	5日	5年;区球技大会	
	8日	4年;区音楽会	
	16~22日	個人面談	
	1月	23日	冬休み前授業最終日(冬休み~1月9日)
	2月	10日	冬休み後授業再開
		3日	入学説明会(新1年生保護者)
		16日	学校保健委員会
17日		2組、学習室;授業参観	
18日		第4回 学校運営協議会	
20日		3・4組;授業参観	
3月		24日	ブロッソンとアマンダの会 1組;授業参観
		8日	懇談会・学校教育報告会
		17日	卒業を祝う式・卒業証書授与式
		24日	修了式・離任式

※ 行事は感染状況、国・県・市の対策方針に準じます。

学校のおもなあゆみ

明治	38.3.31	従来の区設尋常高等小学校から市設の高等小学校として独立	
	大正	38.4.1	横浜市第一高等小学校として創立(中区北仲通り6の74)
		9	本町小学校教育奨励会設立
		12.4.1	後の校歌となる「学び舎」が作られる
		12.9.1	横浜市本町尋常高等小学校と改称
		13.7.22	関東大震災により校舎焼失
		2.3.3	中区花咲町3の86の現在地に新校舎建設着工
		3.5.9	日米親善「青い目の人形ブロッソン」を受領
		15.4.22	新校舎(2代目)落成式を挙げる
		16.4.1	校旗制定(赤地に金文字で校章浮きだし)
昭和		16.4.1	横浜市本町国民学校と改称
	19.8.18	箱根湯元に学童集団疎開(昭和20年10月26日復帰)	
	22.4.1	横浜市立本町小学校と改称	
	22.5.1	六三制発足により、老松・吉田・横浜各小学校を統合	
	23.3.3	横浜市立本町小学校父母と教師の会(PTA)設立	
	31.7.20	文集「ほんちょう」創刊号を発行	
	39.11.17	校舎増築、改修の際に「ブロッソン」が見つかる	
	42.3.16	創立60周年記念式「本町小学校の歌」が作られる	
	47.8.31	増築校舎(3階建て5教室)竣工	
	48.4.30	講堂床全面改修工事完了	
平成	48.5.28	増築校舎(3教室)竣工	
	48.8.28	校庭改修工事完了	
	50.11.13	本町小学校スクールゾーン対策協議会発足	
	54.3.31	創立70周年記念式典	
	55.6.13	特別教室整備(講堂、図書館、音楽室、視聴覚室、プレイルーム、第二会議室)	
	56.11.20	国語・算数・理科・図工・道徳、研究発表会	
	58.9.1	社会・全科・音楽・家庭・体育・特活・創意ある活動、研究発表会	
	59.10.21	校舎改築工事開始 仮校舎へ移転	
	59.11.25	本校舎完成 移転	
	62.3.3	本校舎落成 創立80周年記念式典	
令和	1.7.21	日米親善人形(アマンダ)贈呈式	
	1.7.27	横浜博覧会、浜っ子ステージ(合唱)出演	
	1.9.14	横浜博覧会、横浜平和フェスティバル参加	
	4.11.10	前国連事務総長デ・クエヤル夫妻来校	
	5.10.29	全国小学校理科研究大会 神奈川大会 会場校	
	6.10.29	創立90周年記念式典	
	7.11.1	全国小学校社会科研究協議会 神奈川大会 会場校	
	8.4	学級担任をなくした学年協力指導体制を開始	
	14.1.11	日本最古と思われるガス管、校庭から発見	
	16.10.22	「100周年記念コンサート」開催(みなとみらいホール)	
令和	16.10.30	「百年祭」開催	
	16.11.6	「本町小学校創立100周年を祝う会」開催(子どもたちの祝う会)	
	16.11.13	「創立100周年記念式・祝賀会」開催(アネックスホール)	
	19.11.7	「教えて考えさせる授業」の創造の研究発表会	
	20.6.~11	教室等増改築工事 新図工室、新教室2完成	
	24.3	家庭科室を普通教室2教室へ改修	
	24.3	普通教室に空調設備設置	
	26.12.13	創立110周年記念ふれあい音楽会(みなとみらいホール)	
	27.2.13	創立110周年記念式・祝賀会(体育館)	
	27.2.13	全国小学校英語活動実践研究大会	
令和	27.12.1	「表現し合い互いに認め合う中で、自ら学びを高めていく力の育成」	
	27.12.17	横浜 DeNA ベイスターズ三浦、山崎、後藤選手来校	
	27.12.17	国語科発表会	
	28.6.1	キューック三世と4年生が対面(人形の家)	
	28.11.25	国語科公開授業研	
	28.12.22	6年「未来へ～つながる心」発表	
	30.2.13	未来へつなげる音楽会	
	30.4.1	みなとみらい本町小学校開校	
	1.8.22	校舎2階床面改修工事完了	
	1.12.14	生活科・総合的な学習の時間 公開授業研究会	
3.4	GIGAスクール構想パイロット校 1人1台タブレット端末		
3.8	校舎3階床面改修工事完了(カーペット撤去)		
3.10	1年;教室ロッカー更新(教育奨励会)		
3.12	非常時蓄電装置設置工事完了		

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学習室	計
学級数	4	3	3	3	2	3	4	22
児童数	113	100	99	102	73	95	23	605

教職員数 校長 副校長1 主幹教諭;5 教諭;40 養護教諭;1
 栄養教諭;1 事務主事;1 学校用務員;2 非常勤講師;6 IUI(国際理解);1
 AET(外国語);1 学校司書;1 理科支援員;1 職員室業務アシスタント;2

校地面積 11., 519 m²

施設規模 校舎棟、給食棟、屋内運動場(体育館)、プール(屋上型)、普通教室;25、特別教室;6(理科、図工2、音楽2、家庭科)、学習センター、ホール(図書、PCコーナー)

設計監理 内井昭蔵建築設計事務所

設計方針 周辺地域との調和・連続性・解放性／多様な子どもたちの個性を生かす教育の場
 旧校舎のもつ伝統的雰囲気への継承校地の有効利用

交通 JR「桜木町駅」、市営地下鉄「桜木町駅」より野毛ちかみち南1番出口より徒歩3分
 京浜急行「日ノ出町駅」より徒歩10分



ガス灯

昔、この地に日本で最初のガス製造所があったことを記念して、正門に向かって右側に、ガス灯が設置されました。

百年桜

100年以上前に、伊勢山皇大神宮への参道に植えられていた桜が古木となり、枝を移植して育てられた桜(ソメイヨシノ)を平成13年に敷地内へ移植されました。

二宮金次郎像

音楽室脇に保存されている2代目の校舎の正門と一緒に、今もひっそり立っています。



桐の木

大正10年3月3日 昭和天皇(当時は皇太子)が訪欧のため横浜に立ち寄った際、本町小学校の校章に「桐」の紋様を使っていることを正式に許可いただきました。



ブロッソン(左)と
アマンダ(右)

日米の平和を願い、ブロッソンは昭和2年にギュリック1世から、アマンダは昭和62年にギュリック3世から贈られました。

本町小学校校歌「学び舎」

一 雪降る朝にも 風吹く朝にも
 たゆまず集いきて なるるよ学び舎
 もの学ぶ窓に 歌歌う部屋に
 師の君の教え 身にぞしめる
 雪降る朝にも 風吹く朝にも
 たゆまず集いきて なるるよ学び舎

二 友呼びかわしつ つ たもとつらねつ つ
 日毎に集いきて なるるよ学び舎
 まり投ぐる庭に 水注ぐ園に
 友がきの愛ぞ こぼれみてる
 友呼びかわしつ つ たもとつらねつ つ
 日毎に集いきて なるるよ学び舎

作詞 藤村
 作曲 吉田 信太

令和4年度 研究指定等

文部科学省
 教育課程実践検証協力校
 横浜市教育委員会
 食育研究推進校
 横浜市立小学校長会
 研究専門校「教育課程編成」

横浜市立本町小学校 《令和4年度》

令和4年度～6年度 中期学校経営方針

学校教育目標

人や自然に進んでかわり、自ら学びを高め、心豊かにたくましく生きていく力を育てます。

～自己教育力とコミュニケーション力の育成～
《響き合い 輝く未来へ つながろう》



中期取組目標
学校経営

- 新型コロナウイルス感染症「感染症拡大防止」ガイドラインに則った「安全な学校、学習活動」の遂行
 - ・ 子ども一人一人が生き生きと楽しく生活が送れる、安心安全な学校を目指します。
 - ・ 思いや願いの実現に向けて、主体的に考え行動し、発見した問題をよりよく解決する力を育みます。
 - ・ 「一人一人が分かる、楽しい」授業づくりをめざします。
 - ・ 多様性を尊重し、自分や他者のよさを認める態度を育みます。
 - ・ 同僚性・協働性の高いチーム本町を目指し、全職員で研究・学校運営に努めます。
 - ・ 伝統を継承しつつ新しい学校を創造し、家庭・地域と深くつながる、愛され信頼される学校づくりをめざします。

小中一貫教育の取組

【9年間で育てる子ども像】
持続可能な未来の社会を創る
担い手として

- まちを愛し、役立つ意識を高め、関わり・つながりを大切にすることも
- 多様性を尊重し、共生する力をもつ子ども
- 自分を律し、人を思いやる優しさをもつ子ども
- 学びの基礎・基本を身につけ、心身ともにたくましく生きる子ども
- 身につけた知識・技能のもと主体的、協働的に課題解決に向かう子ども

【具体化した資質・能力】

《感じたことを言葉に表す力》《主体的・積極的に学ぼうとする意欲》《自ら課題を見つける力》《互いに認め合い、協働する力》

横浜吉田中学校ブロック
本町小学校 みなとみらい本町小学校
南吉田小学校

学力向上アクションプラン

体育・健康プラン

「豊かな心の育成」推進プラン

校内重点研究 響き合い学びを深める子の育成
～生活科 総合的な学習の時間～

確かな学力

- 朝の「読書タイム」の設定、「読書カード」の活用、読み聞かせなどによって、読書活動を充実させ、読む力や書く力を育てます。
- 学年で教科担当を決め、教材を用意したり指導の工夫を共有したり、また次年度に引き継いだりすることで指導の充実を図ります。

豊かな心

- 職員から挨拶の意識を高め、朝の指導や委員会活動などを通して、友達や教職員、来校者に進んで気持ちのよいあいさつができるよう取り組みます。
- 全校で取り組む人権のテーマを決めて、年に2回テーマに迫る取組や振り返りを行い、人権意識を高めます。

健やかな体

- 低・高学年の日を分けて、なわとびやダンスなど週に1回楽しく取り組める活動をし、運動意欲を高めます。
- 各学年の教科の中や給食時間に動画などを利用し、食育指導をし、食育指導を推進します。
- 学校保健委員会を全校で年2回行い、児童の健康に対する意識を高める取り組みを行います。

- 学校運営協議会と連携し、地域の教育力を生かしながら学校運営力を高めます。
- 地域学校協働本部と連携し、下校指導、学習支援などの連携のあり方を探ります。

- 月1回定期的にいじめ防止対策委員会を実施し、認知された案件の経過確認を丁寧に行うことで再発防止に努めます。
- 年2回のいじめアンケートと日常の児童理解の中で、些細な変化を見逃さない体制づくりをし、未然防止に努めます。

- 学習の支援が必要な子どもについて、個別の支援計画をもとに保護者の意向を確認しながら、個別指導を行います。
- 特別な支援を要する児童について職員全体で共通理解を図り、指導や支援に生かすために適宜情報共有をしたり、必要に応じて研修会やケース会議を行ったりします。

- 会議や研修等で ICT を活用し、ペーパーレス化や業務の削減を促進します。
- 研修会をグループワークで行ったり、協働性を高める取組を年に5回程度行い、職員の同僚性を高めていきます。

協地域

いじめへの対応

特別支援

育人材

重点取組

安全指導

危機管理と安全指導…自分の命を自分で守る。自分と他者の心を守る。自分の生活を守る。→防災・防犯

生き方の教育

自分づくり教育…キャリアパスポート、はまっ子未来カンパニー、地域連携→生活科、総合的な学習の時間

業務改善 組織運営 働き方改革